



ねん がつごう
2022年5月号

うつのみやしりつとまつりしょうがっこう
宇都宮市立戸祭小学校

.....
おうちのひと
よみましょう
.....

新学期が始まって1か月が過ぎようとしています。暖かくなって過ごしやすくなる時季ですが、長い連休もあり、4月からの緊張がとけ、疲れが出やすくなります。夜更かしをせず十分な睡眠をとり、朝ごはんを毎日きちんと食べて元気に1日をスタートさせましょう。



行事食について知ろう

5月5日は「こどもの日」です。「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」国民の休日です。また、この日は男の子の成長を祝う「端午の節句」でもあり、こいのぼりをあげたり、かぶとを飾ったりします。そして柏餅やちまきを食べます。このように、季節や人生の節目となる日、お祭り、お盆やお正月などの行事に食べる特別な料理や食べものを「行事食」といいます。行事食には、その時季に旬を迎える食べものが多く使われます。

こどもの日の行事食と祝い料理に使われる食べもの

かしわ 柏もち

柏もちに使われる「柏の葉」は縁起が良いとされていたことから、その葉で包んだおもちを、子どもの成長を祝うこの日に食べるようになりました。



ちまき

もち米やもちを笹などの葉で包んだものです。病気や悪いことを追い払う力があるとされ、端午の節句に食べるものとして中国から伝わりました。

かつお

「勝つ男（かつお）」として、困難に打ち勝つ人であってほしいとの願いが込められています。



たけのこ

空に向かってまっすぐ伸びていき、成長も早いことから、すくすくと元気に育ってほしいとの願いが込められています。



行事食には、健康で心豊かに過ごすために、昔の人たちから受け継がれている知恵や願いが込められています。給食でも、1年を通してさまざまな行事食を出していきます。季節の味や伝統の味を楽しみましょう。



1年生の給食時間のようす

1年生は、4月18日（月）より給食が始まりました。小学校での給食初日は少し緊張している様子も見られましたが、3クラスとも、日に日に準備にも慣れてきています。コロナウイルス感染拡大防止のため、グループにして食べることはできず残念ですが、その分、給食をゆっくり味わいながら食べることができます。小学校6年間の大切な成長期は、好き嫌いをなくしっかり食べることが重要です。これからも、戸祭小学校での給食を毎日楽しみにしてくれると嬉しいです！



給食当番はしっかり身支度を整えて、先生と一緒に給食室にワゴンを取りに行きます。全員で「おいしい給食いただきます！」調理員さんにごあいさつ。当番さんは、慎重にワゴンを教室まで運びます。



給食当番は慣れない手つきですが、頑張っておかずを分けています。



準備ができたなら全員でごあいさつをします。
「給食当番さん、ご苦労さまでした！」
「どういたしまして！」
「手を合わせてください。いただきます！」

5月26日（木）は宮っ子ランチです



宮っ子ランチとは・・・

私たちの住む宇都宮の気候風土や先人によって培われた食文化への理解を深め、郷土への愛情を育むことを目的とした献立です。宇都宮の特色や魅力についてより理解を深められるよう、季節ごと（春・夏・秋・冬）に実施します。

5月は「自然のめぐみキラキラ献立」です。宇都宮市は「農業王国宇都宮」と言われるほど、農作物が豊富に作られていることを知るとともに、自然の恵みに感謝の気持ちをもちながらいただきます。

5月は「アスパラ」「たまねぎ」「にら」「ミルクプリンのいちご」など宇都宮市産の食べものをたくさん使います。「かんぴょう」「牛乳」「豚肉」は栃木県産です。毎日食べているごはんも宇都宮市産のコシヒカリですよ！年4回の宮っ子ランチがあるので、またご紹介します。どうぞお楽しみに！

